

## 1. 火山防災エキスパート制度の趣旨

火山防災体制の構築や噴火時等の防災対応には、火山の特徴や過去の災害状況等を熟知した職員が必要となる。しかし、実際に火山噴火等を経験した地方公共団体は少なく、我が国を見渡しても、噴火時等の防災対応に当たった実務者はごく少数であると言っても過言ではない。

そこで、本制度は、地方公共団体等で火山防災対応の主導的な役割を担った経験のある実務者等が火山防災エキスパートとして各地の火山防災対策の立案等の支援に当たることとするものである。

### 火山防災エキスパートの支援内容

火山防災エキスパートは、地方公共団体や火山防災協議会からの派遣の要請に基づき、以下のよう  
な支援活動を行う。

- ・協議会等の設置、運営等の支援
- ・各火山の地域防災計画、火山防災マップ等の作成支援
- ・地方公共団体の長及び職員への研修
- ・防災訓練実施の支援 等

### 火山防災エキスパート／WG委員

- ◎ 池谷 浩 財団法人砂防・地すべり技術センター研究顧問
- 岩田 孝仁 静岡県危機管理部危機報道監
- 杉本 伸一 ジオパーク国際ユネスコ会議事務局長
- 田鍋 敏也 壮瞥町教育委員会教育長
- 土井 宣夫 岩手大学教育学部社会科教育科教授

## 2. 平成22年度までの派遣先（延べ12回）

年月日	火山名	派遣先
H21.10.29	<b>富士山</b>	環富士山火山防災連絡会定期協議会（山梨県富士吉田市）
H21.11.17	<b>伊豆大島</b>	火山防災講演会（東京都大島町）
H21.12.1	<b>浅間山</b>	浅間山火山防災マップ策定ワーキンググループ（群馬県長野原町）
H22.3.12	<b>新潟焼山</b>	火山防災講演会（新潟県糸魚川市）
H22.3.15	<b>草津白根山 浅間山</b>	群馬県火山防災対策連絡会議（群馬県前橋市）
H22.11.20	<b>新潟焼山</b>	火山防災講演会（新潟県糸魚川市）
H22.11.22	<b>焼岳</b>	焼岳火山噴火対策協議会幹事会両県意見交換会（岐阜県高山市）
H22.12.20	<b>伊豆大島</b>	火山防災講演会（東京都大島町）
H22.12.22	<b>浅間山</b>	浅間山火山防災対策連絡会議（長野県御代田町）
H23.2.14	<b>富士山</b>	環富士山火山防災連絡会定期協議会（静岡県御殿場市）
H23.2.24	<b>霧島山</b>	防災に学ぶ講演会inたかはる（宮崎県高原町）
H23.3.29	<b>霧島山</b>	新燃岳火山噴火災害防災に学ぶ講演会（宮崎県都城市）



（H22/3/15、草津白根山・浅間山、土井委員）



（H22/11/22、焼岳、岩田委員）



（H23/3/29、霧島山、池谷委員）

### 3. 今年度の派遣先（延べ6回）

#### ①平成23年6月9日（伊豆東部火山群、伊豆東部火山群フォーラム）

伊東市、静岡県、静岡地方気象台の共催による、行政、市民、関係機関・団体等400名程度を対象とした伊豆東部火山群フォーラムにおいて、「伊豆東部火山群と“うまく”つきあっていこう！」というテーマを掲げたパネルディスカッションに杉本委員・岩田委員が参加した。

#### ②平成23年11月7日・12月27日（雲仙普賢岳、雲仙岳防災会議協議会）

雲仙岳防災会議協議会における雲仙・普賢岳の噴火警戒レベルに応じた防災計画（防災対応）の策定会議に杉本委員が参画し、具体的なアドバイスを行った。

#### ③平成23年11月15日（伊豆東部火山群、伊豆東部火山群・状況確認型 図上訓練）

伊東市、静岡県、気象庁等関係機関合同の図上訓練において、参加者約100名を対象に、田鍋委員が「2000年有珠山噴火と壮瞥町の対応」と題した講演を実施した。

#### ④平成23年11月25日（浅間山、浅間山火山防災対策連絡会議）

浅間山火山防災対策連絡会議において、参加者約100名を対象に、池谷委員が「浅間山の火山防災対策を進めるにあたって！」と題した講演を実施した。

#### ⑤平成24年3月11日（磐梯山、火山防災講演会）

磐梯山火山防災連絡会主催の火山防災講演会「火山災害と防災対策」において、参加者約350名を対象に、「火山災害を防ぐために！」（池谷委員）、「雲仙普賢岳噴火災害と教訓」（杉本委員）と題した講演を実施。





## 4. 平成23年度火山防災エキスパートフォーラムの開催

火山防災エキスパートの一層の効果的な支援に向けて、火山防災エキスパートや関係省庁が火山防災対策の取組について話題提供・意見交換を行なうため、さらには火山防災エキスパート等からの話題提供は、地方公共団体等の担当者にとっても火山防災対策推進上有用な情報であり、火山防災エキスパート制度のPRにも繋がることから、平成23年度火山防災エキスパートフォーラムを開催した。

### 【開催概要】

日時：平成24年2月14日（火）14:00～16:30

場所：内閣府本府仮設庁舎2階 講堂

次第：1. 開会

2. 議事「我が国の火山防災対策の取組状況」  
「火山防災エキスパートからの話題提供」  
「意見交換」「質疑応答」

3. 閉会

参加人数：99名 火山防災エキスパート・火山専門家11名  
国家公務員31名、地方公共団体職員28名  
報道関係者4名、一般1名、その他24名



### 【参加者の声】

#### ■ 講演に対する感想

- ・防災登山、ジオパークのアイディアに共感した。地域防災リーダーが地縁共同体の再生を担うという主旨と理解した。〔国家公務員〕
- ・挙げられていた課題が具体的で参考になった。〔地方公共団体職員〕
- ・「顔の見える関係」の構築に向けた動きが全国に拡大することを望む。〔火山専門家〕
- ・教育現場における火山防災の取組の重要性がわかった。〔地方公共団体職員〕

#### ■ 話題提供において期待する事項・提案等

- ・火山防災エキスパートが現地で実際行った活動内容を聞けると尚良い。〔国家公務員〕
- ・火山防災を長期にわたって継続するための取組。〔地方公共団体職員〕
- ・実際の災害に備えたハード面の整備や、連絡体系の話。〔地方公共団体職員〕
- ・防災に関する人材育成について、もっと話を伺えると良い。〔国家公務員〕